

経済産業省

「イノベーション創出のための学びと社会連携推進に関する研究会」

## 地域との取り組みに関するご紹介



2024年4月19日



高齢者が働き続けられる社会を創る。

株式会社ニコン日総プライム

代表取締役兼社長執行役員 吉田雅彦

- 1. 会社紹介**
- 2. 地域との取り組みの経緯**
  - ① 地域との関係づくり
  - ② 包括連携協定締結による活動
- 3. 事例紹介**
  - ① シニア人材派遣 ~企業版ふるさと納税制度、地域活性化起業人制度の活用~
  - ② 越境体験プログラム
- 4. まとめ 企業と地域貢献について(考察)**

## 働き続けられる社会を創造する

株式会社ニコン日総プライム(以下、NNP)は、日総工産株式会社と株式会社ニコンの合弁会社として2020年1月に発足しました。ニコングループの高年齢の従業員の活躍を支援し、雇用機会の開拓と確保を進めていくことに始まり、広く社会の高年齢者が働き続けられる仕組みの研究開発を行い、「働く意欲のある誰もが、社会環境の変化に適応し、働き続けられるようになる社会プラットフォームを創造することを目指します。



**日総工産株式会社** (親会社 NISSOホールディングス株式会社  
東証プライム9332)51%  
NISSO CORPORATION  
設立 1971年2月3日  
製造系人材サービス(製造派遣、製造請負、職業紹介等)

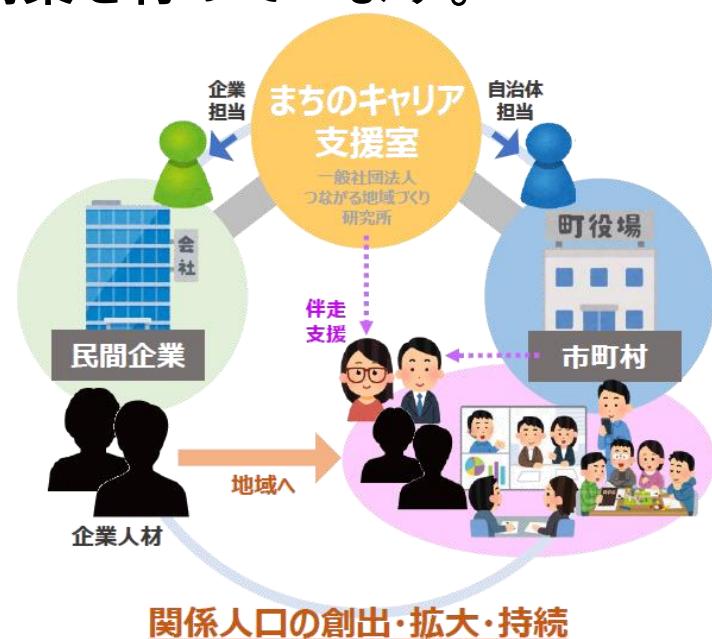


**株式会社ニコン** (東証プライム7731)49%  
NIKON CORPORATION  
設立 1917年7月25日  
光学機械器具の製造、ならびに販売

NNPは特にNikonのシニア人材の  
活躍機会を創出することを目指して活動しています。

## 2. 地域との取り組みの経緯 ①地域との関係づくり

- NNPでは、シニア社員が活躍するための場として、地方自治体において試行・実証フィールドの確保を進めています。
- 『まちのキャリア支援室\*』を通じて地方自治体の情報を収集し、関係構築を行っています。



\* 「まちのキャリア支援室」は、令和3年度内閣府「関係人口創出・拡大のための中間支援組織の提案型モデル事業」に採択された、(社)つながる地域づくり研究所が運営する企業と自治体をマッチングするプラットフォームです。

「まちのキャリア支援室」自治体例と  
NNPのつながり(5自治体)



## 2. 地域との取り組みの経緯 ②包括連携協定締結による活動

自治体名	協定	連携内容		
福岡県豊前市 <2021.11.5締結> 	地方創生とSDGsの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 豊前市に関する人々の活躍の推進に関すること</li> <li>2. 地域活性化に関すること</li> <li>3. SDGs実施推進の体制及び手段に関すること</li> <li>4. 安全・安心で住みやすいまちづくりに関すること</li> <li>5. 市政のPRに関すること</li> <li>6. その他地方創生・SDGsの推進に関すること</li> </ul>		鳥取県南部町：役場職員とのワークショップ
鳥取県南部町 <2021.12.16締結> 	持続可能な地域社会を目指す地方創生への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 持続可能な地域社会の形成に関すること</li> <li>2. 持続可能なまちづくりを推進する人材育成に関すること（人づくりに関すること）</li> <li>3. SDGsの推進に関すること</li> <li>4. 安心・安全なまちづくりに関すること</li> <li>5. その他連携および相互協力が必要な取り組みに関すること</li> </ul>		鳥取県南部町：地域住民との作業体験
山梨県都留市 <2022.3.17締結> 	官民協働による地方創生の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 地方創生の推進に関すること</li> <li>2. 生涯活躍のまちの推進に関すること</li> <li>3. 関係人口の創出・拡大に関すること</li> <li>4. 企業版ふるさと納税（人材派遣型）や地域活性化起業人等の活用に関すること</li> <li>5. 新たな「学び」や人材育成等に関すること</li> <li>6. SDGsの推進に関すること</li> <li>7. その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること</li> </ul>		山梨県都留市：役場職員とのワークショップ
北海道奈井江町 <2022.8.31締結> 	地方創生と地域活性化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 地方創生の推進に関すること</li> <li>生涯活躍のまちの推進に関すること</li> <li>関係人口の創出・拡大に関すること</li> <li>地域におけるデジタル技術の活用に関すること</li> <li>地域活性化起業人等の人材派遣に関すること</li> <li>地域再生推進法人の運営に関すること</li> <li>その他、地域活性化及び市民サービスの向上に関すること</li> </ul>		新潟県南魚沼市：市若手職員とのセッション
新潟県南魚沼市 <2022.11.21締結> 	官民協働による地方創生の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 地方創生の推進に関すること</li> <li>生涯活躍のまちの推進に関すること</li> <li>関係人口の創出・拡大に関すること</li> <li>SDGsの推進に関すること</li> <li>その他協議して必要と認めること</li> </ul>		福岡県豊前市：市内視察の様子

協定を締結した5自治体において、各地域の課題へのソリューションとなるプログラム等を実施しています

### 3. 事例紹介 ①シニア人材派遣

山梨県都留市(市長 堀内富久 様)

学びに関する  
新規事業立上げ



Nikon人材  
(大企業人材)



配属	一般社団法人都留まなびの未来づくり推進機構
スキーム	企業版ふるさと納税 人材派遣型
連携部門	都留市 総務部 企画課
主たる関り	自治体 / 地域(民間)

プロジェクト法人の  
管理運営体制構築



Nikon人材  
(大企業人材)



配属	一般社団法人都留まなびの未来づくり推進機構
スキーム	地域活性化起業人
連携部門	都留市 総務部 企画課
主たる関り	自治体 / 地域(民間)

北海道奈井江町(町長 三本英司 様)

まちづくり公社  
立上げ及び  
プロジェクト推進



Nikon人材  
(大企業人材)



配属	一般社団法人ないえ共奏ネットワーク
スキーム	地域活性化起業人
連携部門	奈井江町 企画財政課
主たる関り	自治体 / 地域(民間)

鳥取県南部町(町長 陶山清孝 様)

地域再生推進法人  
の再生・経営強化



Nikon人材  
(大企業人材)



配属	特定非営利活動法人 なんぶ里山デザイン機構
スキーム	地域活性化起業人
連携部門	南部町 企画政策課
主たる関り	自治体 / 地域(民間)



## 都留市の子どもたちの教育支援施策として、都留市ならではの探究型学習塾（つるラボ）を開設

太枠ブルー系がこの事業の主軸となる考え方

### 都留市 学びの未来づくり事業

ニコン日総プライム



N-PRIME

業務委託

人材派遣

若者の雇用創出

**一般社団法人  
都留まなびの未来づくり推進機構  
(22.9.15設立)**

**「自ら学び自ら考える力の育成」**  
**<知的好奇心>**  
**<合意形成力>**  
**<表現力>**

移住・定住の促進

「生涯活躍のまち・つる」の実現

市民の理解・協力

次世代を担う若者の輩出



探究的思考力・  
学習意欲育成の  
側面支援  
 •子供の学びの場  
 •教育人材育成の場

自ら学び自ら考える力の向上

高校生

中学生

小学生

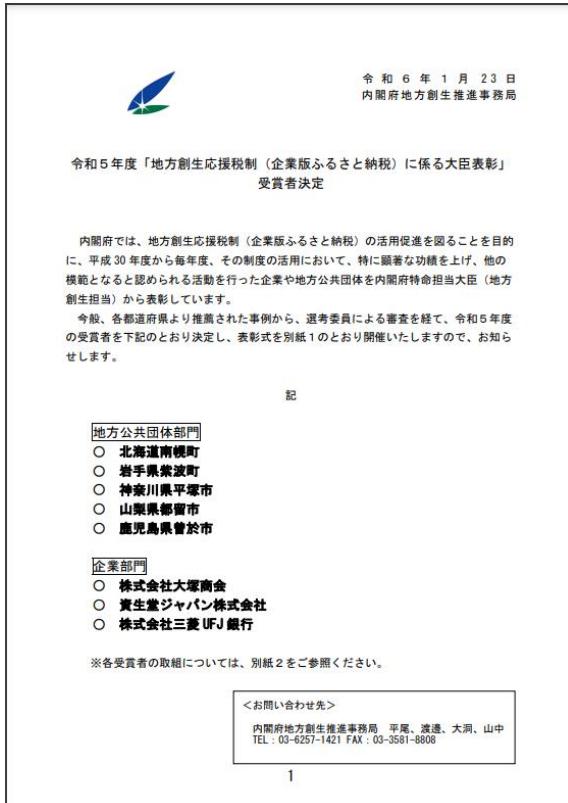
未就学児

各教育機関による教育

民間の学習塾



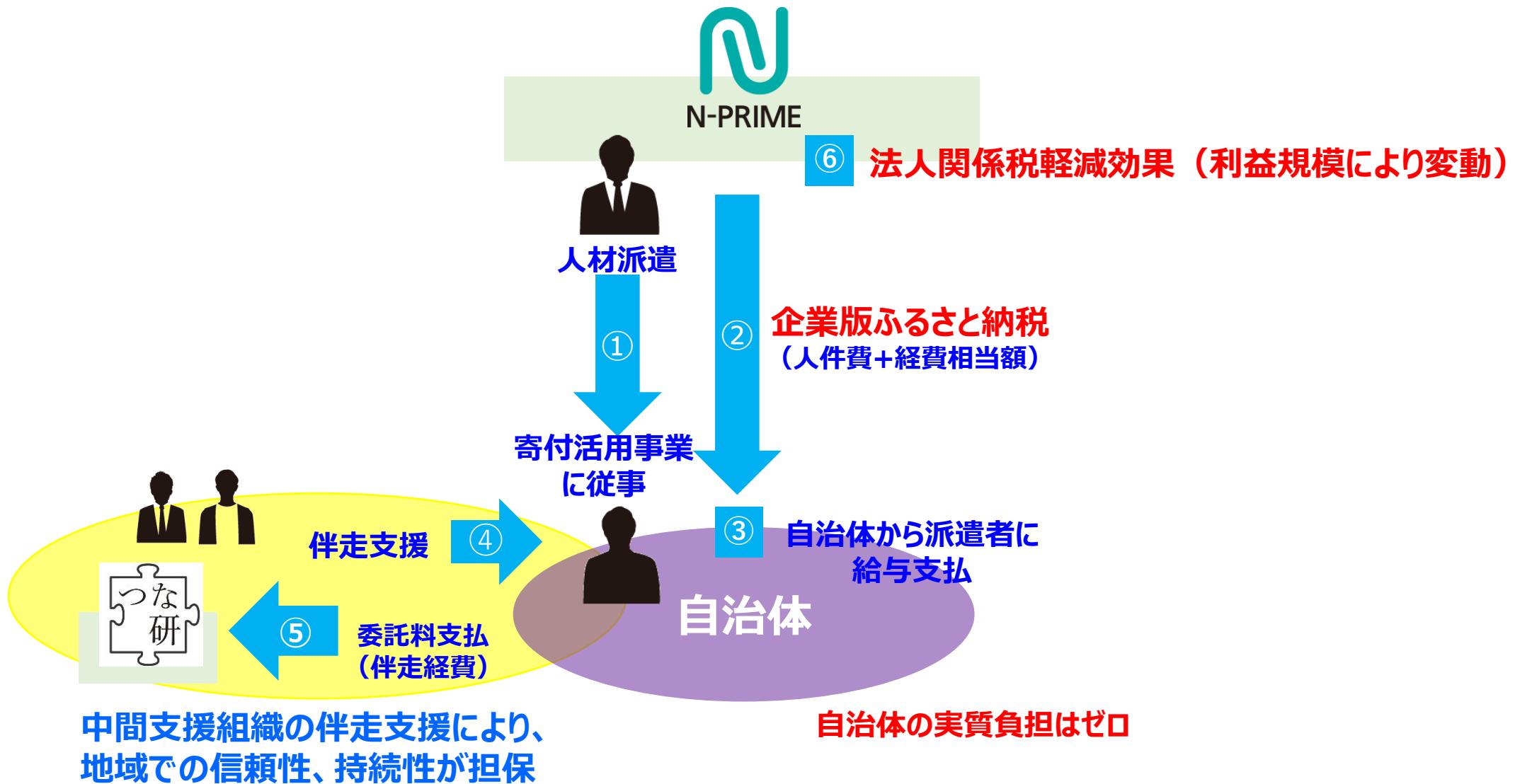
# (参考)山梨県都留市が企業版ふるさと納税に関するR5年度大臣表彰を受賞



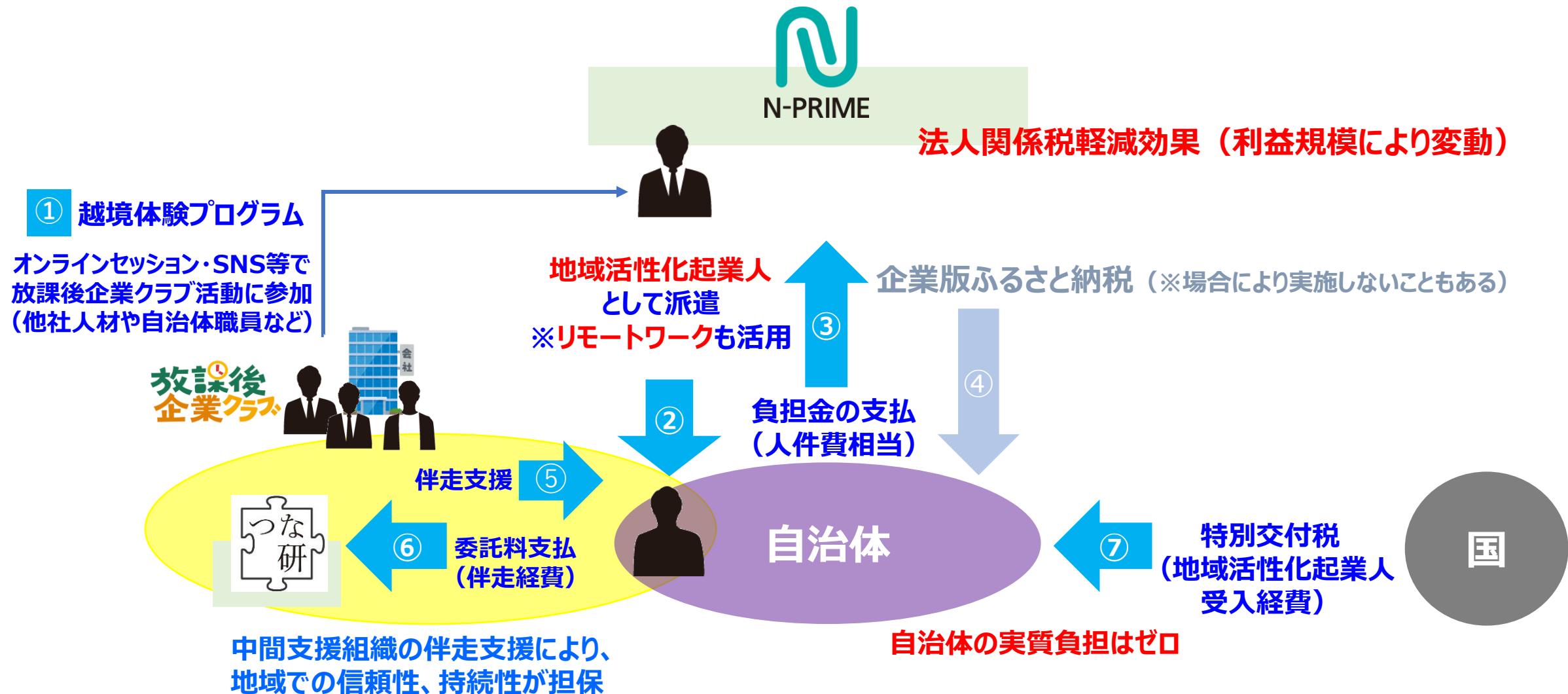
地方公共団体部門		山梨県都留市
取組概要	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 子どもたちが主体的に学び自ら考える力を養うことを目的に、子どもたちの好奇心をかき立て、学びを加速させる「探究型」を柱とした新たな特色ある教育プログラムと探究の場を創出する「まなびの未来づくり事業」を事業化。</li><li>○ 新たな学びの場の創出により、教育移住や都留文科大学卒業生の雇用の受け皿創出の可能性を広げ、都留市ならではの資源（首都圏からの近さ、教員養成校があること、毎年800名の学生が入学してきていること）を活用し、新しい地方創生の取組として挑戦している。</li><li>○ <b>企業版ふるさと納税（人材派遣型）を活用。</b>派遣された人材は企業で培った知見・ノウハウを活用し、事業構想の構築や法人の設立等、事業推進の中核を担う人材として活躍している。</li></ul>	

(出所:令和6年1月23日 内閣府地方創生推進事務局発 令和5年度「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る大臣表彰」受賞者決定)

# (参考)当社の企業版ふるさと納税(人材派遣型)活用モデル

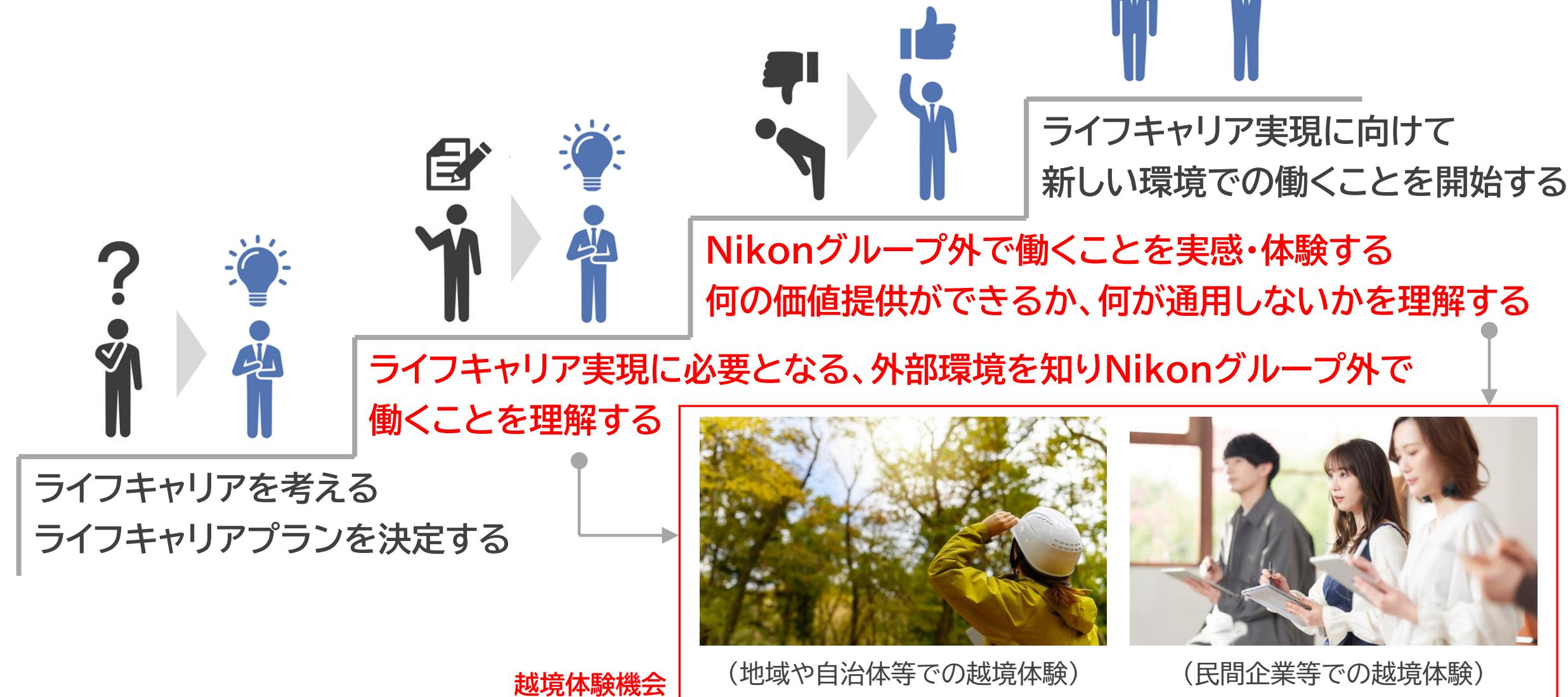


# (参考)当社の地域活性化起業人(×企業版ふるさと納税)活用モデル



### 3. 事例紹介 ②越境体験プログラム

- シニアのキャリア開発設計思想



### 3. 事例紹介 ②越境体験プログラム（鳥取県南部町の例 1of3）

#### ① 企画書（放課後企業クラブ事務局・つな研さん作成）

**地域体験プログラム 23-01：概要 1 of 2**

**■ テーマ**  
鳥取県南部町を舞台に、特産品である“エゴマ”の活用方法や販売促進の新たなアイデアを考え、提案する

✓ 自然・歴史・文化が溶け合い、豊かな里山の暮らしが残る南部町で、地域の暮らしと文化に触れ、楽しみながら外社活躍の一歩を踏み出してください。  
✓ 南部町では、特産品であるエゴマの新たな活用方法や、販売促進の手法を模索しており、町の外からの視点やアイデアを求めております。

**■ 目的**  
①相手を尊重し、学ぶ姿勢を持って、地域の人びとコミュニケーションを取りながら、地域と資源、そこに関わる人々への理解を深める  
②テーマに沿った交流や体験を通して、地域に真に有益となる新たなアイデアや企画の種を生み出し、相手に伝わり、受け容られる内容や伝え方で提案する経験を得る  
③「持続可能な地域社会を目指す地方創生への取り組みに関する包括連携協定」に基づき、南部町の地方創生に関わる取り組みに貢献する

**■ ゴール**  
■初めて出会う背景の異なる人々に対し、スムーズな自己開示を行うとともに、良好な関係を築く  
■限られた時間の中で、他者からの学びを深め、そこから得られた情報をもとに、相手の真のニーズを掴んだ提案を作り上げる  
■相手が受け入れやすく、共感できるプレゼンテーションを行う

**地域体験プログラム23-01：概要 2 of 2**

**■ プログラムの概要**

**■ 第1回（Zoomミーティング）**  
2023年10月24日（火）10:00～12:00  
・プログラム概要の説明、自己紹介、NNP及び南部町の紹介  
・エゴマ栽培と活用の現状、課題の共有  
・理解を深める質疑応答、対話

**■ 第2回（南部町訪問）**  
2023年10月31日（火）～11月1日（水）  
・エゴマに関する体験（収穫の工程など）、地域の人びとの交流  
・エゴマの新たな活用方法や販売促進を目指したアイデア出しと検討

**■ 第3回（Zoomミーティング）**  
2023年11月16日（木）10:00～12:00  
・アイデアのプレ発表とブラッシュアップ  
・伝わるプレゼンテーションにするためのポイント確認

**■ 第4回（Zoomミーティング）**  
2023年12月1日（金）15:00～17:00  
・アイデアのプレゼンテーション  
・南部町参加者からのフィードバック  
・気づきの共有、ふり返り

**エゴマ栽培の様子**

**■ 参加予定者**  
■ NNP  
8～10名  
■ 南部町  
町役場職員（企画政策課、産業課）、賀野地区住民（エゴマを生産している「地域振興協議会」メンバー）など

**■ プrezentation（提案）**  
・発表時間 3分（1人ずつ）  
・PPTを作成し、提示しながら発表  
・PPTは終了後提出（町の参加者へ共有）

#### ② プログラム風景（day1）



➡  
プログラム実行



- 町内視察、赤岩神社、えごま栽培に関わる課題感や苦労等のヒアリング、えごまの収穫体験等の実施
- 会場を移してえごま栽培・販売に関わる関係者とのコミュニケーション他、質疑応答等でアイデアを練る

### 3. 事例紹介 ②越境体験プログラム（鳥取県南部町の例 2of3）

#### ② プログラム風景(day2)

- 1日目の現場確認や課題ヒアリング、コミュニケーションをおして、個々のソリューション案を検討
- 一人一人の素案を壁あてして、本提案に向けてブラッシュアップを実施



### 3. 事例紹介 ②越境体験プログラム（鳥取県南部町の例 3of3）

#### ③ 受講者のOutput

- 特產品である“エゴマ”の活用方法や販売促進の新たなアイデアを考え、提案。
- 限られた時間の中で、相手の真のニーズを掴んだ提案を作り上げ、共感できるプレゼンテーションを行う。

#### «受講者最終報告例① えごま売上拡大・案»

ある受講者の  
壮大な資料の例。。

2ヶ月間 多くの者が  
四六時中、えごまのこと  
を考え、最後にはとても  
凝縮したプレゼン(ピッ  
チ)をしてくれました。

1. えごま栽培・商品化  
2. 困りごとの共有  
3. 今後どうする？【提案】  
4. 今後どうする？【提案】  
5. 今後どうする？【提案】  
6. 今後どうする？【提案】  
7. まとめ  
8. 付録  
9. 配信情報構成(案)  
10. 南部町のSNSリンク集  
11. ハンリム大学との交流  
12. えごま商品 例えば...  
13. えごま商品 例えば...  
14. 現状について

15. えごま商品 例えば...  
16. えごま商品 例えば...  
17. えごま商品 例えば...  
18. えごま商品 例えば...  
19. えごま商品 例えば...  
20. えごま商品 例えば...

### ① 地域貢献と人材サービス会社

- 企業が特定の地域と関わりを持つのは、社員研修の場としての活用事例が幾つかあるものの、一般的には工場立地や事業上の目的がなければ難しい。
- 一方、人材サービス会社は、社員の活躍機会創出が事業目的であり、個々人と地域のニーズに応じ、基本的にはどんな地域とでも関係づくりが可能。

### ② シニア人材の地域貢献への可能性

- 企業のシニア人材には、潜在的に地域貢献に社会的意義を感じる者が多く、越境体験教育等により気づきを与えることで、今後、地域貢献の人的資本として大いに期待できる。
- 特に大企業には、多様な経験・スキルを持つシニア人材が豊富であり、地域住民(特に若者等)と交流することで、双方の気づきやイノベーション創出につながる可能性がある。

### ③ 国からの多様な支援の必要性

- 企業が継続的に地域と関わり続けるには、財源は大きな問題。  
SDGs貢献の側面はあるものの、株主説明の必要性からも、負担軽減のため「企業版ふるさと納税制度」や「地域活性化起業人制度」による支援は不可欠。
- 地域貢献推進の支援施策である「企業版ふるさと納税制度」や「地域活性化起業人制度」等は、使い勝手をより良くするとともに、それ以外の支援の仕組みや活用例なども含め、トータルでのPRが欲しい。
- 財政面だけでなく、例えば企業のシニア人材については、高年齢者雇用安定法の「70歳までの就業機会確保措置／企業が行う社会貢献事業」として地域貢献を位置づけるなどにより、企業の意欲がより高まるのでは。



**N-PRIME**

## (参考)事例紹介 越境体験プログラム（北海道奈井江町の例 1of3）



### ① 企画書（放課後企業クラブ事務局・つな研さん作成）

# 地域体験プログラム 23-02 : 概要 1 of 2

## ■ テーマ

### 地域を舞台に活躍するってどういうこと？ 北海道奈井江町でイメージを掴み、活躍の選択肢を増やそう！

✓ 北海道奈井江町では、NNP社員が地域活性化起業人として、町役場やまちづくり会社を拠点に、地域課題に取り組んでおり、町にとても頼れる存在となっています。

✓ 地域を舞台に新たなキャリアを築くくはどういうことか、具体像がつかない、何から始めるべきか分からないという人も多いのではないかでしょうか？ 現在活躍中の社員とその現場に密着し、活動と背景の双方から学びを得、活躍の選択肢を増やしませんか？



## ■ 目的

①「地域」「地方」「行政」についての理解を深め、地方自治体や地域において、自分自身にどのようなことができるのか、やってみたいのかを考え、見出す機会を創出する

②相手を尊重する姿勢を持って、地域で活躍する社員および協働する人びとから学びを得、自分事に落とし込んで、地域で活躍する未来像を掴む機会を提供する

③地域でやってみたいこと、できそうなことの自分なりの気づきや考え、想いを、他者にも伝わる言葉に変えて発表する場を設定する

## ■ ゴール

- 他者の経験や現場の声に耳を傾け、自分事として考えを深め、最大限学びを得る姿勢を実践する
- 学び取った内容を自分事に落としみ、気づきや考えを、他者にも分かりやすい言葉で発表することができる
- 地域を舞台に活躍する具体像を掴み、新たなキャリア構築の選択肢を増やす

プログラム実行

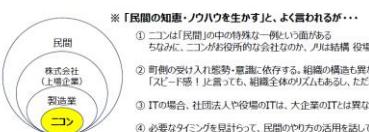
## (第1回目オンライン)

## てきたこと・感想

- ・まずは、状況確認、自分の立ち位置確認（リーダー？作業者？アドバイザー？）
- ・ベースを合わせる。まち起し業務は役場職員含め、兼任者が大多数。
- ・知らないこと、わからないことが多いが、後で確認をして追いついておく。
- ・「民間では、どうやっているか？」はどうあえず後回し。人に応じて説明する。
- ・プロジェクト業務には慣れていないようなので、そこには活用できず。
- ・実感として、役場職員や関係者は、この町や地方のプロ。こちらが学ぶことは多い。
- ・役場や地域おこし法人では、「公益性」「公平性」が重視されるので要注意。
- ・あとで町・町民が主体の活動
- ・キヤリア最終盤に「ひと花咲かせたい！」「このまちで輝こう！」と過度に焦らない  
でも、プライドは捨ない…

地域シゴトの心構え

- (1) これまでと全く異なる環境・立場と向き合う覚悟
  - (2) 役に立たないかもしれないという恐怖に耐える
  - (3) 役割期待と「自分の得意分野・事前イメージ」とのギャップを埋める努力
  - (4) ニコンでの経験・知識は役に立たない…いろいろの覚悟で、新たな知識を得る



上から目線 = 無意識の固定観念から脱却する



(第2回目オンライン)

# 北海道奈井江町の概要



奈井江町

## 1. 町の概要（位置）



## 4.町の人口（階層別）



## 行政区（町内会）の変遷と主な課題

# (参考)事例紹介 越境体験プログラム（北海道奈井江町の例 2of3）

## ② プログラム風景

- 町内視察、魅力ある地域資源であるコンチェルトホール、町の課題である空き店舗状況の視察・確認
- 奈井江版生涯活躍のまちプロジェクト概要等を確認し、ディスカッション



# (参考)事例紹介 越境体験プログラム（北海道奈井江町の例 3of3）

- ③ 受講者のOutput ➤ 「地域」「地方」「自治体」に関わることを想定し、自分自身に必要な変化は何か？勉強したいと感じたか？  
➤ 具体的な対象をイメージし、自分自身なら、どんな強みや経験を活かして、どのように貢献できるか？

## 3. 地域、自治体で活動する上で自身に必要なこと

- これまでと違う環境に飛び込むチャレンジの覚悟と、焦らず、固執せず、前向きにかつ楽しむ心構えが大切と痛感しました。
- 地域の方々には当たり前である地域の行政、財政、歴史、文化を知っておくことが最低限必要と思います。
- 期待されている役割を実際に現場で遂行できるように、自身の強み、スキル、能力の更なるレベルアップが事前準備で必要と感じました。
- 奈井江町の将来像を考えるうえで、工業面では欠かせない北海道住電精密、北海道精密ツール、北海道電機、太田精機などの内容を十分に把握しておく必要があると思いました。
- 自身は農業面の経験が皆無なので、農業経営に関して深堀する必要があると痛感しました。
- 地域の方々と交流し自身の顔と名前を覚えてもらう事がまず必要と思います。

Confidential 5

## ③「地域」「地方」「自治体」に関わることを想定し、自分自身に必要な変化は何か？また勉強したいと感じたことは何か？

- 自分に足りないところは付け加える
- 常に気を付けるところ  
(Kさんからのアドバイスも含めて)
  - 素直に教えを乞う姿勢(自分は素人)
  - 自ら調査・勉強し、動く(自分は実践者)
  - 自分の経験をベースに話すときは、上から目線と誤解されないように
- 今回の体験をきっかけに各地(自分の居住地近辺の含む)の取り組みを調べてみる
  - 今回の体験で、見方がある程度分かった

## 北海道奈井江町×ニコン日総プライム 地域体験プログラム

- ③「地域」「地方」「自治体」に関わることを想定し、自分自身に必要な変化は何か？また勉強したいと感じたことは何か？

- 研修に参加する前は、取り柄もない自分が、はたして「地域」や「自治体」に役に立つことができるのだろうか、と不安でいっぱいでしたが、今回の研修に参加してみて、こんな自分でも「何か役に立つのではないか」と前向きに思うようになったことです。

- “地域創生”ということを、自分事として真剣に勉強したいと感じました。



## 4. 自身の強みや経験を活かして出来うこと(奈井江町で)

- 自身はこれまで現場に入り込み、現場の抱える困りごとや課題をお聞きして解決の方策を提案し、現場の方々と共に解決していく仕事をしてきました。この課題解決のプロセスを奈井江町でも発揮できると思います。
- 一方で、既に8つの重点プロジェクトも既に進行中ですので、この中でまず自身のアイデアや提案を評価していただき、すぐに始められる地に足の着いた活動から始めたいと思います。
- 自身は英語、中国語、スペイン語など、語学が多少は出来ますので、海外方々とのコミュニケーションなども提供しながら、インバウンドなど活動の幅を広げることがお手伝いができると思います。
- 具体的には、今回2日間の短い体験プログラムでしたが以下の方策などの推進をお手伝いできると思いました。  
①「すどーん」のプランディングを広める
  - まずは奈井江町内で広めたいです。
  - 店舗や町内でののぼり、国道出入口での看板、祭や行事での宣伝・・・

Confidential 6

自分自身ならどんな貢献ができるか？

・デザイン思考（デザイナーが業務で用いる思考プロセスを用いることで、世の中の問題に対して解決策を見出したり、イノベーションを推進したりする思考法）の活用

・奈井江町を芸術（音楽・美術）の街へアートディレクション

## 北海道奈井江町×ニコン日総プライム 地域体験プログラム

- ④具体的な対象（地域、地方、自治体）をイメージし、自分自身なら、どんな強みや経験を活かして、どのように貢献できそうと考えたか

- この「奈井江町」で

- 「人が集まる場所や仕掛け」を創出することに、貢献できるのではと思いました。

